

創傷治癒を科学する（バイオフィルム、バイブレーション、マットレス、等）

創傷治癒を促進するためには創傷治癒阻害因子を排除し、創傷部の環境調整を図る必要がある。特に、組織の状態、炎症・感染、湿潤のバランス、等を総合的に管理することが重要であり、近年、多種多様な手技、方法が行われている。本ワークショップでは、創傷治癒過程を制御する様々な因子に関する新知見を紹介していただき、創傷治癒を科学して頂きたい。